

重要文化財 太刀 銘守家 附糸巻太刀拵 紀州東照宮蔵

重文13口 県指定13口
紀伊徳川家・歴代藩主の奉納刀が勢ぞろい！



宝刀

特別展
紀州東照宮の

The Celebrated Swords of Kishu Toshogu Shrine

令和6年

4月27日[土]~6月2日[日]

開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(4月29日(月・祝)・5月6日(月・振替休日)は開館、4月30日(火)・5月7日(火)は休館

入館料 一般520円(420円)・大学生310円(250円)※()内は20名以上の団体料金

高校生以下、65歳以上、障害者手帳の交付を受けている方、

および県内の学校に在学中の外国人留学生は無料

【主催】和歌山県立博物館 【協力】和歌祭保存会



◆JR和歌山駅・南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車、徒歩2分
◆和歌山ICから車で約20分 ◆和歌山港から車で約7分



和歌祭

令和6年 5月12日(日)12:00~16:00
お問い合わせ
和歌祭保存会事務局 TEL.073-444-0808

和歌山県立博物館
<https://hakubutu.wakayama.jp>
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-436-6643
WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM
— 和歌山城・南側 —

特別展

紀州東照宮の

The Celebrated Swords of Kishu Toshogu Shrine

江戸時代の初め、元和7年(1621)に紀伊徳川家初代藩主・頼宣(1602~71)が和歌浦に建立した紀州東照宮は、江戸幕府を開いた徳川家康(1542~1618)を祭神として祀る神社として、人びとの尊崇を集めてきました。そのため、さまざまな奉納品が数多く奉納されています。とりわけ、近代の当主を含め、紀伊徳川家の歴代藩主は、3か月しか在任しなかった4代藩主・頼職(1680~1705)と、4歳で14代藩主となった慶福(1846~66、のちの14代将軍・家茂)をのぞき、名だたる名刀を必ず奉納しています。

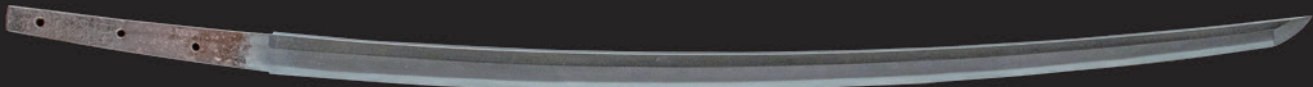
このたびの特別展では、紀伊徳川家の歴代藩主・当主らが紀州東照宮へ奉納した刀剣すべてを、新たな知見により再調査し、その成果に基づいて、華麗な糸巻太刀拵や太刀金具類、刀剣類の管理・保存に関する江戸時代~近代の古文書・古記録などとともに、そろって展示します。(すべて紀州東照宮所蔵)



重要文化財 太刀 銘左近将監景依/正応二 十一月日(初代藩主・頼宣奉納)



重要文化財 太刀 銘真長(3代藩主・綱教奉納)



重要文化財 太刀 銘国時(5代藩主/8代将軍・吉宗奉納)



重要文化財 太刀 銘来国俊(14代藩主・茂承奉納)



重要文化財 刀 長曾禰興里入道虎徹(16代当主・頼貞奉納)

関連行事

■関連行事

博物館講座 13:30~15:00 和歌山県立博物館2階学習室

「紀伊藩歴代藩主と紀州東照宮の奉納刀」 5月6日(月・祝)

「近代文化財制度と紀州東照宮の奉納刀」 5月26日(日)

講師:竹中康彦(当館学芸員)

ミュージアムトーク(展示室での展示解説) 13:30~14:30

4月28日(日)・5月4日(土・祝)・5月12日(日)・5月18日(土)・6月1日(土)

——— 周辺博物館・美術館の展覧会

和歌山県立近代美術館 TEL.073(436)8690

企画展「土が開いた現代 革新するやきもの」 4月27日(土)~6月30日(日)

コレクション展2024春 特集:小さくていいもの、あり 4月27日(土)~6月23日(日)

和歌山市立博物館 TEL.073(423)0003

企画展「花鳥風月-めぐる四季と花鳥-」 3月16日(土)~5月12日(日)

企画展「和歌山城を掘る」 5月21日(火)~6月16日(日)

和歌山県立紀伊風土記の丘 TEL.073(471)6123

春期企画展「黒江・商家のくらしと漆器」 3月16日(土)~6月16日(日)



【初公開】太刀金具類